

もんし 聞思

光山寺
〒758-0063 大字山田4553
TEL (0838) 22-1370
http://kousanji.net

死の縁無量なり。
病にをかされて死する
ものあり、剣にあたりて
死するものあり……
覚如上人「執持鈔」

「ウクライナ緊急支援募金」について



浄土真宗本願寺派では、ロシアの軍事侵攻により避難生活を余儀なくされているウクライナの人々を支援することを目的に、緊急に「たすけあい運動募金」において標記募金の募集を開始いたしました。

つきましては、募金にご協力いただきますよう、下記の通りお願い申し上げます。尚、光山寺本堂にも募金箱を設置しております。募金箱送金については婦人会総会にてご報告させていただきます。

1. 募金の名称 浄土真宗本願寺派 たすけあい運動募金

「ウクライナ緊急支援募金」

2. 受付口座番号 郵便振替 0100004169957

加入者名 たすけあい募金

銀行振込 ゆうちよ銀行

店名 一〇九(イチゼロキユウ)店

番号 当座 0069957

名義 たすけあい募金

※通信欄に「ウクライナ緊急支援」とご記入ください。

※希望する領収書の「宛名」、「住所」、「連絡先」もご記入ください。

い。お預かりした募金は指定寄付金として、関係団体へ送り、難民支援等に充てさせていただきます。

3. 受付期間 二〇二二(令和四)年三月十日から当分の間

4. 問い合わせ先

〒600-8501京都市下京区堀川通花屋町下ル

本願寺門前町

浄土真宗本願寺派伝道本部

社会部(災害対策担当)

TEL: 075-371-5181(代表) FAX: 075-365-6199

Mail: saigai-taisaku@hongwanji.or.jp

山口別院永代経法要(二案内)

このたび、六月八日(水)・九日(木)・十日(金)の三日間で、山口別院永代経法要が修行されます。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、何かと制限を加えて進めて参ります。まことの願いを聞き本当の出会いのご縁となりますよう、ご案内申し上げます。

一、法要期日 六月八日(水)・九日(木)・十日(金)

二、会場 本願寺山口別院(山口市小郡花園町3-7)

三、日程 十三時三十分より法要「十二礼作法」のち法話二席

※三日間全て

四、講師 松月博宣氏(浄土真宗本願寺派布教使・福岡教区海徳寺)

五、感染防止 コロナ感染防止に配慮し、各日二百名前後の参拝者となります。お斎お土産販売はありません。

※山口別院ホームページからも法要の視聴ができます。

六、申込 五月二十五日(水)までに所属組長(あるいは住職)へ参拝の旨、お知らせください。お組の参拝指定日は八日

ですが、組指定日以外のお参りも可能な限り対応いたします。

七、ご懇志 ご持参が難しい場合は郵便振込で宜しくお願いたします。

口座番号 01590-3-26575

加入者名 山口教区教務所教化団体

八、お問合せ 「不明な点等ございましたら、本願寺山口別院までお寄せください。」

納骨堂維持費の振込手数料に関する

光山寺納骨堂ご利用者の皆さまには、納骨堂維持費を頂戴していただきます。ご利用維持費に変更はございませんが、本年一月十七日よりゆうちょ銀行の振込手数料に加えて、現金支払いには一〇円の加算料金がかかるようになりました。このためご利用者の皆さまには、本年より振込手数料と加算料金を負担いただく形となります。

尚、ATMからゆうちょ銀行の通帳やカードをご利用された振込の場合には、一五二円の振込手数料のみとなります。詳細については、本年六月送付予定の維持費のご案内をご覧ください。

光山寺行事案内

令和四年度前半の光山寺行事予定の一覧です。万障繰り合わせてご参加ください。

★光山寺法要

五月二・二日(日・月曜) 春季永代経法要(講師、桑羽隆慈師)
九月二八・二九日(水・木曜) 秋季永代経法要(講師、福田康正師)

★山口教区・萩組

六月 四日(土曜) 萩組総代会総会・研修会(萬福寺)
六月 八日(水曜) 山口別院、永代経法要(萩組参拝日)
六月未定日() 萩組仏教壮年会総会・研修会(満行寺)

六月十二日(日曜) 萩組仏教婦人会大会(福祉センター)

七月 日() 萩組子供一泊合宿 中止

七月 日(日曜) 萩組間信徒の集い(未定)

★子供会(土曜学校)

休止中

★仏教青年会

五月二十八日(土曜) 午後七時 仏教壮年会総会(本堂)

★仏教婦人会

五月二五日(日曜) 午前九時半 光山寺初参式

六月二三日(木曜) 午前八時 清掃・莊嚴・リハーサル

六月二五・二六日(土・日曜) 婦人会法座(講師、小池紫章師)

★総代会 六月二二日(日曜) 午後二時 合同

★護持会 六月二二日(日曜) 午後二時 総会(本堂)

★お経の練習会(旧、礼讃の夕べ) 午後八時(本堂)

五月十四日(土曜)・六月十一日(土曜)・七月 九日(土曜)

八月 六日(土曜)・九月 十日(土曜)・十月 八日(土曜)

★親鸞聖人讃仰会 午後八時(本堂)

六月二十日(月曜)・八月八日(月曜)・十月十七日(月曜)

★雅楽練習会 午後七時半(庫裏) 五月二十九日(日曜)

★三方教室 午後四時四十分(庫裏)

五月七日(土曜)・一四日(土曜)・二二日(土曜)

六月四日(土曜)・一一日(土曜)・一八日(土曜)

※コーラスの練習日程についてはお問い合わせください。

募集・お知らせ



●お経の練習会(旧、礼讃の夕)五月十四日(土曜日)午後八時より今年も!

「正信念仏偈」の練習をしてきました「お経の練習会」も今年で三十二年目となります。どなたでも参加できるお経の練習会として、本年も五月から十月までの月一度の練習(原則第二土曜日の午後八時)で、お経本(聖典)を中心に日常の基本的勤行の一通りを練習したいと思えます。お経本をお持ちでない方は光山寺にて用意しますので参加当日にお申し出ください。

最近新しい参加の方も増えてつあります。特に壮年の方、はじめて参加の方は大歓迎です。(お申し込みは不要無料です)

●光山寺初参式 五月十五日(日曜)午前九時半

親鸞聖人のご誕生月である五月には毎年婦人会主催により初参式を実施しています。今年も五月十五日光山寺本堂にて開催されます。生後三年くらまでのお子さんが対象となります。仏の子として育つため仏教のご縁に初めてあう合同の初参式です。昨今子供の減少が激しいところですが、どうかご親戚等に対象となるお子さんがいらつしやいましたら是非お申し込み、ご参加ください。



尚、お子さんのお名前・生年月日等を光山寺までご連絡ください。当日参加できない方は個別の初参式や自宅での初参式も受け付けています。

●親鸞聖人鑽仰会 会員募集!

親鸞聖人のみ教えを鑽仰し、同朋としての親睦を深める事を目的とした「親鸞聖人鑽仰会」を四月よりスタートしましたので、新規会員を募集いたします。ご門徒に限らず、年齢・男女を一切問わず、広く親鸞聖人のみ教えを勉強する学習会です。年会費は二千元で二ヶ月に一回の開催。昨年度からは『歎異抄』を正しく学ぶことを中心に学習しています。『浄土真宗聖典(註釈版)』が必要となりますが、お持ちでない方は申し出ください。尚、開催は偶数月第三月曜日午後八時より(次回六月二十日)となりますのでご注意ください。(詳細は別紙にて申し込みください)

●仏教壮年会グループLINE

仏教壮年会(会長、尾方忠久)では、本年度の総会、研修会を五月二十八日(土曜日)午後七時に開催いたします。本年も秋にグラウンドゴルフ大会を開催予定としています。会員相互の連絡を密にするために、LINEのグループ「光山寺仏教壮年会」を作成しました。各種案内や情報が受信できます。仏教壮年会の皆さまには、以下のQRコードよりグループ登録ください。



●除夜会で富くじ抽選会を開催

大晦日恒例の除夜会では、二年ぶりに富くじ抽選会が実施されました。例年、除夜会は大晦日午後十一時半すぎより開催されるが、平成二六年より鐘をつかれる方全員に富くじ抽選券を配布し、除夜会終了後の新年のお勤めの「修正会」に引き続き、富くじ抽選会を実施しています。新型コロナウイルス感染症の関係で昨年は掲示板発表としましたが、本年は六十名の参加者の中、富くじ抽選会を行いました。景品当選者は二十名でした。尚、景品出品に際しては、総代会と仏教青年会より、また福引き抽選会では仏教壮年会員にご協力頂きました。



●再選おめでとうございます

四月二十四日に行われた萩市議会議員選挙で、光山寺門徒の西島孝一さん、村谷幸治さんが再選されました。今後も益々の活躍が期待されます。

●三刀教室募集中

「腕はあがりませんか?」「何もないところで、つまずいてませんか?」「実生活でスムーズに動ける身体作りを無理なく、スローペースのヨガ教室で、まずは体験から。(詳しくは別紙案内を、ご覧ください)

●本願寺参拝の募集のご案内

本願寺参拝とは、浄土真宗本願寺派に所属する寺院(直轄寺院・直属寺院含む)の僧侶、寺族及び門徒で本願寺の護持発展に努め、法義篤信な方に就任いただいています。本願寺参拝の主な年間行事と待遇には、一月十日の御正忌報恩講法要、特別参拝。法要終了後、鴻之間(国宝)にて、本願寺ご任職ご臨席のもと、お斎の接待が行われます。五月二十日の宗祖降誕会の特別参拝。降誕会祝賀能、茶席への招待があり、本願寺ご任職ご臨席の本願寺参与園遊会への招待があります。十月十六日の龍谷会(大谷本願報恩講法要)の特別参拝。参儀衆として、法要、出勤、本願寺ご任職ご臨席の本願寺参与会懇談会へのご招待があります。その他、本願寺へ参拝される際には、書院・飛雲閣等の案内と抹茶の接待、本願寺参与が関係する(勤務先や所属寺等の)各種研修会等の開催にあたり、本願寺内の施設を利用することができると、特典が沢山あります。併せて法話等の出向を願うことができます。本願寺参与に就任中は、「宗報」「本願寺新報」「大乘」「季刊せいん」の各紙誌を、それぞれ無償送付されます。詳細な参学会入会につきましては、お問い合わせください。

●仏教豆辞典

『仏教用語豆辞典一〇〇』(本願寺出版社より)

「娑婆」

テレビドラマなどを見ると、刑務所から出所して行く場面で「シヤバに出る」とか「シヤバの空気はうまい」「シヤバの風は冷たい」などという、自由な解放された世界を娑婆と呼んでいるようです。しかし、娑婆とはインドの語「サハ」の音訳で、堪え忍ぶ土地という意味です。現実が苦しみや悩みが満ちていて、人はそれを堪え忍んでいるところから、現実の世界のことを指しています。親鸞聖人が和讃に「娑婆永劫の苦をすてて」と詠じておられるのがそれです。だから、娑婆はそんなに自由な世界ではないのですね。

「出世」

立身出世という言葉があります。成功して名をあげることを指しています。出世とは、本来、仏が衆生を救うために、かりに人間の姿となつて、この世に出現されることをいいます。「仏出世本懐」などと説かれるのも、この意味です。

また、世間的なことを越える意味で、迷いの世俗の世界を越えて仏道に入ること、出世間とも出世ともいいます。日本では、公卿の子息が出家した場合に出世と呼ばれました。普通の者より昇進が早かつたそう、転じて僧が高い位に昇ることを指すようになり、一般にも広まったようです。

「精進」

精進料理と言えば、魚や肉類を使わない料理であることは誰でも知っています。祭りや葬式の後のように、心身を清める精進の期間が終わると、精進落ちとか精進明けと称して、肉食飲酒の宴がもたれるのをよく見かけます。

精進とは、もともと、仏教の実践徳目である「六波羅蜜」の一つで、精魂を込めて励み進むこと、努力精励することをいいます。このことから、一般に努力することを意味し、手紙などに「ますます精進ください」と書かれたりしています。

この精進に、日本では新しい意味がつけ加わりました。仏教が伝来する以前から、神事で行なわれていた潔斎と結びついて、精進潔斎といわれるようになったのです。心身を清め、行いをつしむというものです。肉や魚を使わない精進料理は、この意味から来たのです。